

# Ultimaker

## 1 週間に 2,000,000 件のプリントジョブに対応する Ultimaker Cura

Ultimaker、Ultimaker Cura 4.5 の画期的なオンラインマーケットプレイスと新機能を発表

オランダ、ユトレヒト – 2020 年 2 月 26 日 – デスクトップ 3D プリンティングの世界的リーダーである Ultimaker は今日、[Ultimaker Cura 4.5](#) のリリースとともに、ウェブベースの Ultimaker マーケットプレイスと追加機能を発表しました。2012 年に登場したこのオープンソースのスライシングソフトウェアは、3D モデルをプリンティング用に準備するもので、現在は 1 か月に 600,000 人を超えるアクティブユーザーを抱え、2019 年末には 1 週間に 2,000,000 件ものプリントジョブに対応しています。これは、2018 年の 2 倍に相当します。

Ultimaker マーケットプレイスでは、ユーザーが業界標準のソフトウェアプラットフォーム用のプラグインにアクセスでき、複数の CAD ソフトウェアソリューションの Ultimaker Cura への直接統合やサードパーティ製の材料用に最適化された 110 を超えるプリンティングプロファイルなどの機能も利用できます。Ultimaker Cura 4.5 のリリースにより、ユーザーエクスペリエンスが向上し、Cura と Ultimaker マーケットプレイスがシームレスに接続されました。新しいクラウド機能によって、オンラインにログインすると、選択したプラグインと最適化されたプリンティングプロファイルがユーザーアカウントに直接関連付けられます。つまり、Ultimaker Cura を事前に開くことなく、どのワークステーションを使用しているかにかかわらず、すべての設定が利用可能になり、同期されます。

Ultimaker Cura 4.5 には他にも、smartavionics の貢献による次の新機能があります。

- **外側のみファジースキン**。このオプションを有効にすると、穴の内側にファジースキンがプリントされなくなり、プリントされた部品がオブジェクトに簡単にフィットするようになります。グリップのプリントや類似の用途に便利です。
- **ブリム距離**。ユーザーはこの設定でブリムとモデルの間にギャップを定義できるため、ブリムを容易に取り外せるようになり、成果物が汚れたり損傷したりする可能性が低くなります。
- **スキンエッジサポート**。インフィルの内側に、プリントのスキンのエッジをより良くサポートするラインを追加できるようにする 2 つの設定です。

Ultimaker の CTO である Dick Moerkens は次のように述べています。「Ultimaker Cura はオープンソースコミュニティと社内の専任ソフトウェアチームによって精力的に開発が続けられています。学生やメーカー、プロフェッショナルユーザーが日々新たに加わり、ユーザーデータベースが急速に拡大する様子を目の当たりにしています。利用可能なすべての設定を手動で調整してテストしたいと思うユーザーもいれば、3D プリンティングを既存のワークフローに完全に統合したいと考えるユーザーもいます。私は弊社のオープンアプローチとアジャイル開発戦略を誇りに思っています。これにより、現在および将来の 3D プリンティングワークフローを完全に合理化し、簡素化することができるのです。」

詳細については、[Ultimaker.com](#) に掲載されている弊社の[ブログ記事](#)をご覧ください。

## Ultimaker について

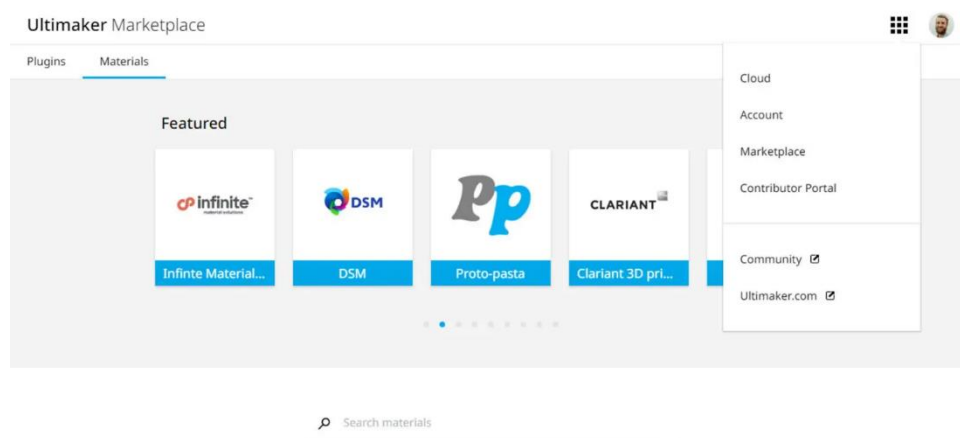
Ultimaker は 2011 年から、3D プリンター、ソフトウェア、材料を使いやすくオープンなソリューションを提供し、プロフェッショナルなデザイナーやエンジニアの日々のイノベーションを支援しています。今日、Ultimaker は、デスクトップ 3D プリンティングの市場リーダーの一社となっています。オランダ、ニューヨーク、ボストン、シンガポールに拠点を置き、欧州と米国に生産施設があります。この 400 名を超えるグローバルチームが協力して、世界におけるデジタル流通と地元製造への移行を後押ししています。 [Ultimaker.com](https://ultimaker.com)

## メディアお問い合わせ先 (APAC)

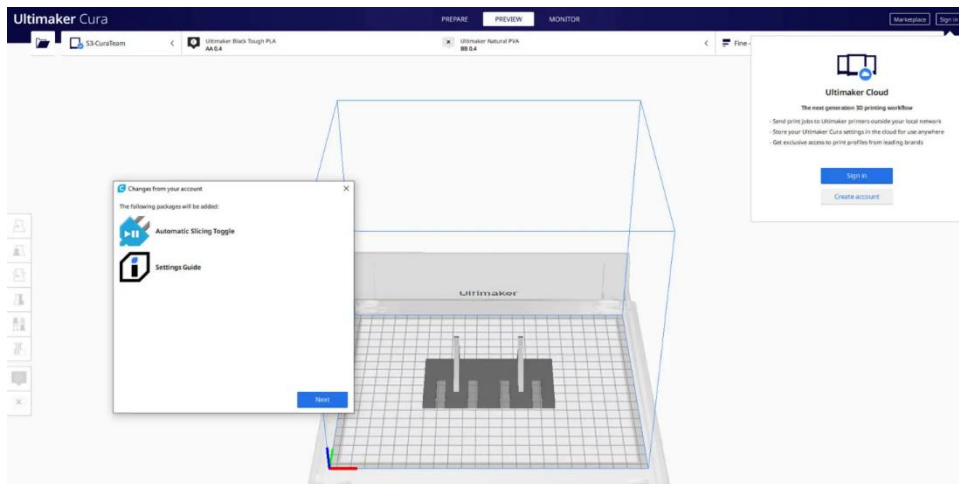
Angeline Tan

+65 84680321

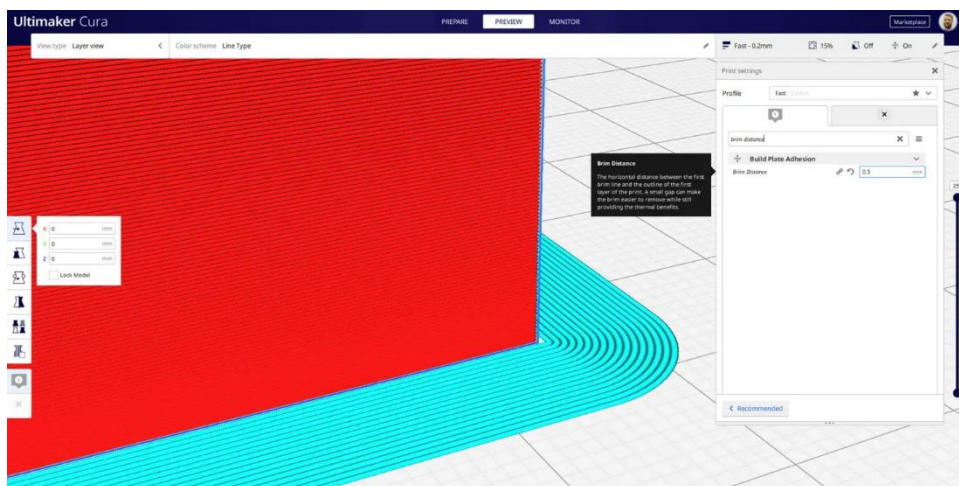
a.tan@ultimaker.com



Ultimaker マーケットプレイスのオンラインインターフェイスを使用して、必要なものを簡単に閲覧、検索し、サブスクリプション登録することができます



ダウンロードしたプロファイルとプラグインは、Ultimaker Cura に自動的に同期されます



「ブริม距離」設定を使用すると、ブริมとモデルの間のギャップを定義できます